

令和7年度 飛驒市美術館、秋の企画展覧会

京都画壇で学んだ郷土画家 玉舎 春輝展

～華麗なる歴史画・山水画の世界～



玉舎 春輝と京都画壇

岐阜県美術館 学芸部学芸課長 青山 訓子 氏



美術講座のご案内

玉舎春輝は明治13年、旧大野郡上枝村下之切に生まれると翌年、吉城郡古川村で陶器業を営む玉舎家の養子に入ります。古川町役場などに勤めた後、明治14年、画家を志し京都に出ると円山派の山元春挙に入門、春輝の号を受けました。その後、明治36年京都後素青年会で《月影》が五等賞に入賞、翌年には京都美術協会で《草まくら》が入選、さらに文展で入選、入賞を重ねるなど、若くして京都画壇の中堅画家の地位を確立します。

本美術講座では、岐阜県美術館で長く川合玉堂、前田青邨ら、県内外の日本美術を研究してこられた青山訓子氏に玉舎春輝の画業についてお話を伺います。

青山 訓子氏 プロフィール

岐阜県美術館学芸部学芸課長

1988年京都大学文学部（美学美術史専攻）卒業後、岐阜県美術館学芸員となる。2015年度美連協大賞（美術館表彰）受賞。前田青邨展等、多くの図録に執筆。

2018年より現職。専門は日本美術史（日本画）

場 所：飛驒市美術館 多目的室

期 日：令和7年11月23日（日）

午後2時～

※申込不要

※展覧会には要入館料



《御製を拝して》左隻
昭和18年
小坂町福應寺所蔵

※お問い合わせは下記までお願いします。

飛驒市教育委員会文化振興課
飛驒市美術館

Tel 0577-73-7496
Tel 0577-73-3288

飛驒市古川町本町2番22号
飛驒市古川町若宮2丁目1番58号